　　　　　　　　　　　　同一世帯から２人以上の児童が同時に申請を行う場合は、　　　　　　　記入例

それぞれの児童ごとに申請書を提出してください。

**令和8年度　支給認定申請書（兼）入園申込書・現況届**

令和**７**年１０月**〇〇**日

保護者氏名　　飯豊　太郎

飯豊町長　殿

次のとおり、支給認定を申請し、幼稚園・認定こども園・保育園等の利用希望を申し込みます。

なお入園した際には、園の規定を守り、保育料は責任をもって期日までに納入することを誓約いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請に係る  児　童 | 氏　　　　　名 | | 生　年　月　日 | 年齢（R8.4.1時点） | | 性　別 | 備　　考 |
| (ふりがな)　　いいで　もみじ  飯豊もみじ | | R６年5月　1日 | １　歳 | | 男・女 |  |
| 保護者  住所・連絡先 | R7.1.1の住所が飯豊町内である。☑はい　□いいえ | | | | | | |
| （現住所）〒999－0604  　　　　　　　　　飯豊町大字椿2888 | | | | | | |
| （自宅）TEL  0238-87-0519 | （父）TEL  090-1234-5678 | | | （母）TEL  090-9876-5432 | | |
| 認定者番号 | ※既に支給認定を受けている場合は記入してください。 | | | | | | |
| 保育の希望 | ☑有　：保護者の労働又は疾病等の理由により、認定こども園（2号・3号認定）・保育園等において  保育の利用を希望する場合  ☑保育標準時間（おおむね１１時間）□保育短時間（おおむね８時間：8：30分～16：30分まで） | | | | | | |
| □無　：保育の利用の希望はないが、幼稚園・認定こども園（1号認定）等において集団での幼児教育を希望する場合【教育標準時間（おおむね４時間）】 | | | | | | |

※「保育園等」とは、保育園、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①利用を希望する施設名・利用期間・時間 | | 区　分 | ☑新規　□継続　□転園 |
| 施設名 | 第１希望　飯豊すくすくこども園　　　　　　（希望理由）兄が入園しているため | | |
| 第２希望　飯豊わくわく乳児部　　　　　　 （希望理由）母の勤務先から近いため | | |
| 利用期間 | 令和８年4　月1　日　～　　令和９ 年3　 月　31　 日まで  　　　★産休・育休から復帰する場合必ず記入 　令和　 年　 月　　 　日復帰予定 | | |
| 利用時間等 | ◇希望曜日　　　　（　月～金　　）  ◇園の利用時間　　（　8　　時　００分　　から　17　時　30分）  ◇お迎え時間　　　（　　17　時　30分　） | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保育の利用を  必要とする理由  **2・3号の方**  **のみ子記入** | 続柄 | 必要とする理由 |
| 父 | ☑就労　□疾病・障がい　□介護等　□災害復旧  □求職活動（起業準備）□就学　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）  ◇就労時間（　8　時　30　分　から　17　　時　15　　分　）　　週5日 |
| 母 | ☑就労　□妊娠・出産　□疾病・障がい　□介護等　□災害復旧  □求職活動（起業準備）□就学　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）  ◇就労時間（　8　時　30　　分　から　17　　　時　00　分　）　　週5日 |
| 家族の状況 | □ひとり親家庭　　・　　☑左記以外 | |

★17：30分を過ぎる場合はおやつ代として1か月2,000円かかります。

（所要条件あり・18歳以下を最年長としてカウントして3子以降は無料）　　　　**裏面もご記入下さい**

（表面）

②世帯の状況（申請児童本人以外の世帯の全員について記入）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | （ふりがな）  氏　　名 | 児童  との 　続柄 | 性別 | 生年月日 | 年齢 | 職業  勤務先  学校名等 | 前年度分市町村民税 | 障がいの有無 | 備 考 |
| 児童の世帯員 | いいで　たろう  飯豊　太郎 | 父 | 男 | S63.8.7 | 3７ | 株式会社　〇〇 | 有・無 | 有・無 |  |
| いいで　はなこ  飯豊　花子 | 母 | 女 | S63.7.8 | 3７ | スーパー〇〇 | 有・無 | 有・無 |  |
| いいで　ゆり  飯豊　ゆり | 姉 | 女 | R3.6.20 | ４ | すくすくこども園 | 有・無 | 有・無 |  |
| いいで　いちろう  飯豊　一郎 | 祖父 | 男 | S33.5.5 | 6７ | 農業 | 有・無 | 有・無 |  |
| いいで　うめこ  飯豊　　梅子 | 祖母 | 女 | S34.6.6 | 6６ | 農業 | 有・無 | 有・無 |  |
| いいで　ももこ  飯豊　　桃子 | 叔母 | 女 | H6.4.20 | 3１ | 〇〇保育園 | 有・無 | 有・無 |  |
|  |  |  |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 別居 |
| 生活保護の状況 | | ☑適用なし　　・　　□適用あり（　　　年　　　月　　　日保護開始） | | | | | | | |

世帯分離をしていても同居の場合は、全員ご記入ください。

別居している場合は「備考」欄に別居と記入してください。

★同居している方、別居であっても園児からみて生計が同一の兄弟姉妹をご記入下さい。

③認定結果の通知時期・税情報等の提供に当たっての署名欄

|  |
| --- |
| 〇認定申請の結果について、次年度４月の利用に向けた認定事務が集中するため審査に時間を要することから、利用調整の結果とともに２月中旬頃に通知されることに同意します。  〇飯豊町が支給認定に必要な課税情報（同一世帯員を含む）及び世帯情報を閲覧すること、またその情報に基づき決定した利用者負担額について、施設等に対し提示することに同意します。  保護者署名　　　　飯豊太郎 |

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 令和　　年　　月　　日 |

**※町記載欄**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認定の可否 | 認定区分等 | 支給（利用）期間 |
| 可・否  （否とする理由）　令和　　年　　月　　日　認定 | □１号　□２号　□３号  　　　　（□標　□短） | 自　令和　　年　　月　　日  　至 令和　　年　　月　　日 |
| 17：30分以降におけるおやつ代  □なし　　□徴収　　□免除　（1号認定：所得割77,101円未満）　　　　　　　　　　（2・3号認定：所得割57,700円未満）  　　　　　　　　　　　　　　（3子以降） | | 口座振替　　□　手続済  　　　　　　□　納付書 |
| 備　　考 | |  |

（裏面）

記　入　上　の　注　意

この支給認定申請書兼入所申込書・現況届は、保護者が次の点に注意し記入のうえ、教育総務課教育振興室または各施設に提出してください。なお、同一世帯から２人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに申請書を提出してください。

１．「申請児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを〇で囲んでください。

２．「保護者住所」の欄はR7.1.1の住所について「はい」か「いいえ」どちらかに☑チェックをしてください。

３．「保育の希望」の欄は「有」か「無」また「保育標準時間」か「保育短時間」どちらかに☑チェックをしてください。

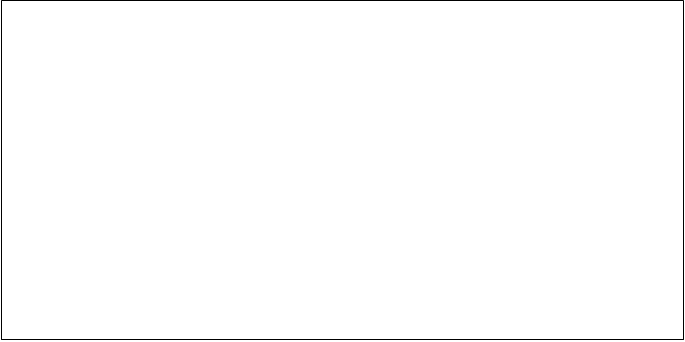
４．①「利用を希望する施設名、利用期間、時間」を記入してください。

「施設名」の欄は希望する順位に従い施設名を**必ず第二希望まで**記入し、また、その施設を希望する理由（例えば、兄弟が入所しているため、距離が近いため等）を記入してください。

「利用期間」の欄は申込み年の4月1日から翌年の3月31日までの期間内で記入してください。

５．①「保育の利用を必要とする理由」の欄は2.3号認定を受けられる方のみ記入して下さい。

６．保育の基準は、次に掲げるような場合です。

【保育の認定基準】

　保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が

次のいずれかの事情にある場合です。

（1）就労等（家庭外労働）児童の親が家庭の外で仕事をする事が普通なので、その児童の保育ができない場合

　　　 　（家庭内労働）児童の親が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をする事が普通なので、その

児童が保育できない場合

（2）妊娠・出産：児童の保護者が出産前後のため、その児童を保育できない場合

（3）疾病・障がい：児童の保護者が病気、負傷、心身に障がいがあるため、その児童を保育できない場合

（4）介護等：児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障がいがある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合

（5）災害復旧：火災や、風被害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合

（6）求職活動：児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合

（7）就学：児童の親が就学（職業訓練校における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合

７．①「保育の利用を必要とする理由」の欄は、②「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち、児童の両親等が保育できない理由を上記７の表（1）～（7）のいずれかを掲げる場合に該当するかを判断し、該当する全てに☑チェックし、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入してくだい。なお、（1）～（7）の場合以外で児童を保育できない理由がある場合（親のいない家庭など）は「その他」に☑チェックし、内容を（　）内に記入してください。

８．①「家族の状況」の欄は、該当する□に☑チェックしてください。

９．②「世帯の状況」の欄は「課税の有無」及び「障がいの有無」について、該当するものを○で囲んでください。

別居している者がいる場合は「備考」欄に別居と記入ください。

１０．④「認定結果の通知時期・税情報等の提供にあたっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認の上、署名してください。

**（留意事項）**

**※支給認定（保育の必要性の認定）及び施設への入所については、**

**・保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合**

**・希望者が多数いるため希望する施設へ入所できない場合（面接を行った施設に入所できない場合があります）**

**・保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知ください。**